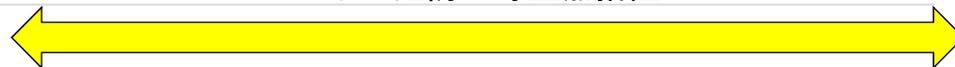


新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応について

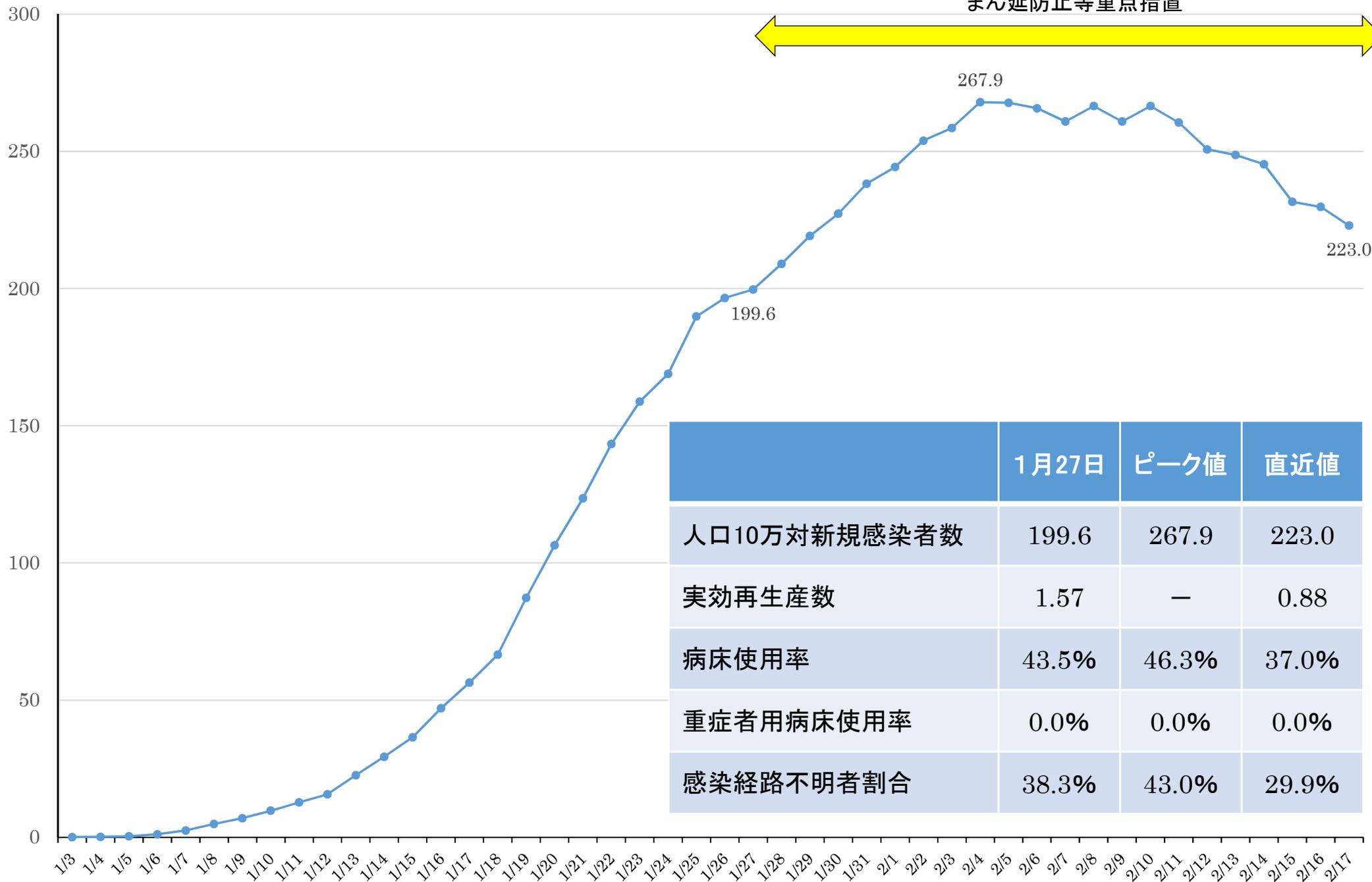
		取組内容
重点的 取組 事項	幼児教育・保育施設	クラスで一人でも感染者が出て、感染の拡大が懸念される場合は、当該クラスは5日間、登園を自粛 (3月6日(日)まで) 市町村が代替施設を開設する場合は支援
	高齢者施設	特別養護老人ホーム等の高齢者入所施設に対して、抗原検査キット1万個を追加配布 入所者と接する職員は有症状・無症状に関わらず、一斉検査を実施
	ワクチン接種	各市町村では、2回目接種から6ヶ月を経過した方へ接種券を前倒し発送 県営ワクチン接種センターは2月17日から毎日接種に拡大
基本 的感 染 対 策 の 再 徹 底	基本的な感染対策	常時の換気
		不織布マスクの適切な着用
		入念な手洗い
		「密」の回避
		黙食の徹底
		フィジカルディスタンスの確保
		車での移動の際は、不織布マスクの着用と十分な換気の徹底
	外出	混雑した場所への外出は避け、大声が飛び交う場所や換気が不十分な場所は特に注意
	県をまたぐ移動	感染拡大している地域との不要不急の往来も極力見合わせ
	学校等	可能な限り密集を避ける工夫を行う、授業や部活動において出来るだけ対面や身体接触を回避する、体調が悪い場合には学校を休む等、感染対策の徹底 放課後児童クラブについても、学校と連携し、感染拡大防止対策を徹底
会食	「安心はおいしいプラス」の認証店を選択 会話時のマスク着用など感染対策の徹底 (例：1テーブル4人以下とするなど密にならない配席の工夫、席の移動を行わない等)	
カラオケ	業界のガイドラインを遵守した店を選択 マスクの着用、個室において家族で利用するなど十分な感染対策の徹底	
イベント	大声なしのイベントは感染防止安全計画を策定すれば収容定員まで集客可能 大声ありのイベントは収容定員50%以内	
社 会 経 済 の 再 活 性 化	県内旅行	「新しいおおい旅割」の県民の新規予約・利用を2/21(月)から再開 当面は、県民の利用に限定
	各種事業者支援策	総額130億円のプレミアム商品券の販売を、準備の整った市町村から開始 事業復活支援金 法人最大250万円、個人最大50万円を給付 (対象：新型コロナウイルス感染症の影響により売上が30%以上減少した事業者) 時短要請協力金(第5期) 2月21日(月)から申請受付開始

第6波における県内の感染状況

まん延防止等重点措置



人口10万対新規感染者数/週



	1月27日	ピーク値	直近値
人口10万対新規感染者数	199.6	267.9	223.0
実効再生産数	1.57	—	0.88
病床使用率	43.5%	46.3%	37.0%
重症者用病床使用率	0.0%	0.0%	0.0%
感染経路不明者割合	38.3%	43.0%	29.9%